

解体工事から発生する建設廃棄物の排出量に関するアンケート調査の協力依頼

拝啓

明治大学理工学部建築材料研究室では、建設廃棄物処理の適正化に関する研究を継続して実施しております。昨年度は廃棄物の見積もり量についての調査を実施いたしました。本年度は、「解体工事現場から発生する建設廃棄物の排出量」についてのアンケート調査を計画しました。

調査は解体工事業者の方々を対象としており、全解工連に所属する会員の企業様を中心にアンケートの回答にご協力いただきたいと考えております。なお、アンケート内容は以下の通りです。

- ・ 該当工事建築物の特徴（用途や構造種別、階数など）
- ・ 該当工事における廃棄物排出量

実際の設問内容の例は 3 ページの【アンケート調査内容】をご参照ください。google フォームを活用した Web 上での回答となっております。

また、今回のアンケートは解体工事現場（物件）毎にお伺いいたします。なので、皆様の会社で実施しているそれぞれの工事のデータを出来るだけ多く回答してもらい、標準的なデータを探ろうと考えております。回答期限は設けませんので、今後の工事によってデータが増えていく場合もその都度入力していただけると非常に助かります。

アンケート調査にご協力いただける企業様には、ご回答にあたって必要な企業 ID を本研究室から発行いたします。別途で添付にて送付いたしました「企業情報シート」に必要事項を入力後、下記の送付先にメールにて送付ください。その後、本研究室から企業 ID とアンケート調査の URL を送付いたします。企業 ID はアンケートの回答に必要となりますので、厳重に保管していただきますようお願いいたします。詳細な手順については、次ページの【アンケート調査の手順について】を参照してください。

ご質問やご不明な点等ございましたら、お気軽に下記連絡先へお問い合わせください。ご多用のところ恐れ入りますが、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

2025 年 2 月 吉日

明治大学 理工学部建築学科 建築材料研究室
教授 小山 明男
学部 4 年 大内田 健太郎

【企業 ID の送付先および本件への問い合わせ先】

明治大学建築材料研究室 研究担当者 大内田健太郎

メール：mejizairyou@gmail.com

電話番号：080-5604-3846（大内田）

【アンケート調査の手順について】

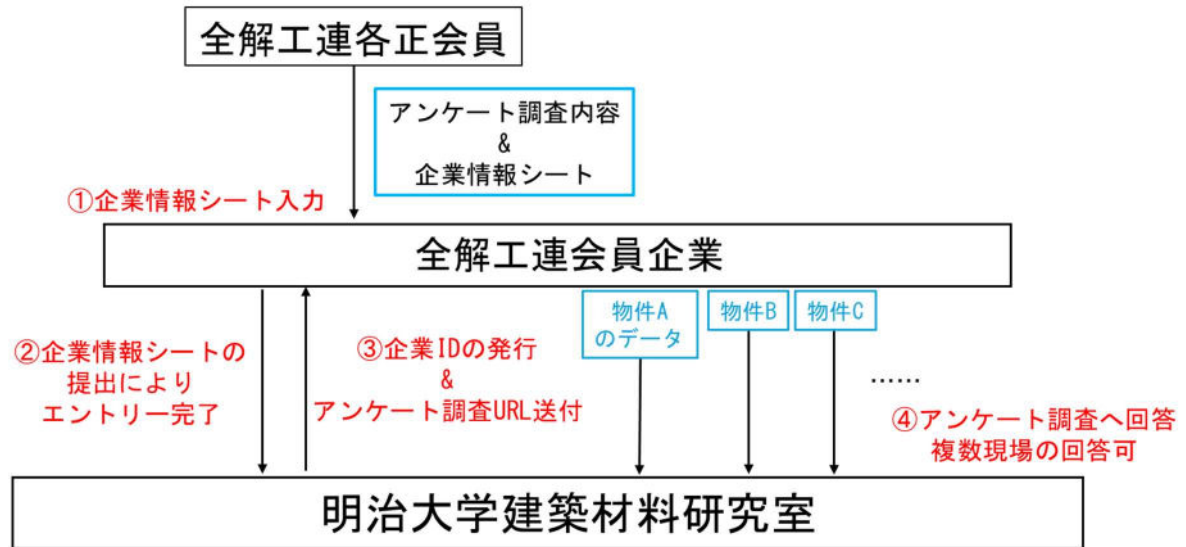


図1 アンケート調査フロー図

- ①全解工連各正会員から送付された「企業情報シート」に必要事項をご記入ください。
- ②記入済の企業情報シートを下記メールアドレスまで送付ください。企業情報シートの提出を以って、本アンケート調査へのエントリーといたします。
メール：meijizairyou@gmail.com
- ③企業情報シートの提出の確認が済みましたら、本研究室から「企業ID」と「アンケート調査のURL」をエントリー企業様に個別で送付いたします。
- ④URL にアクセスし、アンケートにご回答ください。企業ID は以下の写真のように最初の設問でご入力いただきます。

本アンケート調査は現場毎にデータを収集いたします。そのため、1社につき何度もご回答していただけます。可能な限り、アンケートへのご回答をお願いいたします。2つ目以降の工事現場について回答の際はアンケートURLにもう一度アクセスしていただき、1つ目の設問から順にご回答ください。

企業IDの入力

1. 本研究室から発行された貴社のIDをご記入ください。*

例：kanto-001

回答を入力

2. 対象工事物件の着工日をご記入ください。*

例：2024_10_28

回答を入力

画像1 企業IDの入力欄

【アンケート調査内容】

5. 構造種別をお答えください。*

☐ 木造

☐ S造

☐ RC造

☐ SRC造

☐ その他: _____

6. 建物用途について以下の中からお答えください。*

☐ 戸建住宅

☐ 集合住宅

☐ 事務所ビル

☐ 工場

☐ 倉庫

画像 2 該当工事建築物の特徴に関する設問の一例

当該解体工事の特定建設資材廃棄物の廃棄物発生量について

1. 建設発生木材の廃棄物発生量をお答えください。（単位：t）*

回答を入力 _____

2. コンクリート塊の廃棄物発生量をお答えください。（単位：t）*

回答を入力 _____

3. 鉄筋・鉄骨(※)の廃棄物発生量をお答えください。（単位：t）*

※その他のものは以降で質問する金属くずとしてください。

回答を入力 _____

画像 3 該当工事における廃棄物排出量に関する設問の例